

ご存知ですか？

# 知っておきたい『ほけん』のこと

## 第25回 外来中心に移行するがん治療

1999年では入院日数が40.1日だったのに対して、2011年では19.5日と大幅に短くなっています。化学療法も主に外来で行われるため、現在では外来受療率の方が、大幅に入院受療率を上回っています。「がん治療＝長期の入院」ではなく、「通院しながら治療を続ける」というスタイルに変化してきているのです。



入院日数が減った分、早く仕事に復帰できる可能性があります。「退院おめでとう、もう治りましたね」では済まないのが、がんの治療。「これまで通り働きたいと思うものの、治療のために定期的に通院しなくてははいけない」、「副作用の影響で倦怠感がある。めまいや手足のしびれが出る」など、なかなか以前と同じようにはいかないことも出てきます。

がんは、「長く上手につき合っていく病気」なのです。

今の加入内容が通院もカバーしているものかどうか見直してみてもいいですか。



**ほけんのご相談を受付けております  
各薬局の募集人にお気軽にご相談ください！**

### 山形・最上地域

舟形調剤薬局(本社)  
金山調剤薬局  
大町調剤薬局  
かむろ薬局  
まつもと薬局  
かねざわ薬局  
沖の町薬局  
尾花沢調剤薬局  
最上センター薬局

### 山形・村山地域

ちとせ薬局  
にした薬局  
どうまち薬局  
ざおう薬局  
北山形薬局  
とがみ薬局  
おおもり薬局  
みどり薬局

### 山形・庄内地域

亀城薬局  
ひろの薬局  
東大町薬局  
ゆのはま薬局  
宝田薬局  
山形・米沢地域  
上花沢薬局

### 岩手

クローバー薬局  
はやせ薬局  
スマイル薬局  
川又薬局  
秋田  
ファミリー薬局  
宮城  
とよま薬局  
鳴子調剤薬局



店舗案内



Instagram



# けんこう福袋



2024年

4月

第61号

4月【青森県】

## 青森ねぶた祭



## 東北の魅力紹介

本コラムでは魅力ある東北各地の物産や名所名物を毎号紹介していきます。



雪深く長い冬を終えると、春から秋にかけては比較的涼しく過ごしやすい季節がやってくる、青森県の中心部、青森市。短い夏の季節には日本を代表するお祭「青森ねぶた祭」が開催されます。曜日関係なく毎年8月2日から7日にかけて行われており、全国・世界各地から200～300万人もが集まる東北最大級のお祭です。

ねぶた祭の起源については諸説ありますが、奈良時代に中国から伝わった七夕祭と、もともと青森にあった農村の風習である精霊送りなどが融合・変形して生まれた行事で、無病息災を祈るものだったと言われています。



ねぶた祭の「ねぶた」とは針金や糸で作られた骨組みに和紙を貼り付け、彩色を施した大きな人形のことです。歴史上の物語や人物などが題材となり、緻密な設計をもとにおよそ3か月かけて製作されます。大きいものだと高さ5m、幅9m、奥行き7mにも及びます。中に照明器具が取り付けられているため、夜の街を歩くねぶたは明るく光り、幻想的で迫力満点な光景が楽しめます。

さらに、ねぶたの後ろには、花笠・浴衣・草履の派手な衣装をまとい、「ラッセラー、ラッセラー」の掛け声で跳ね回る「ハネト」がいます。1台のねぶたに多い時には2000人ものハネトが付くことも。この活気あふれるハネトという踊り子がより一層ねぶた祭を盛り上げる存在となっているのです。



ねぶたを席に座ってじっくり見るもよし、伝統衣装をまといハネトとして踊りに参加するもよし、屋台・出店で青森グルメを堪能するもよし。様々な楽しみ方ができる青森ねぶた祭。国の重要無形民俗文化財にも指定されているとても魅力的なお祭が、ここ東北で堪能できるのです。



Warm Pharmacy  
**LUCKY BAG**

温もりの薬局 ラッキーバッグ株式会社

〒996-0021 山形県新庄市常葉町1-32 TEL. 0233-29-8177